

# マルチJOB FFTアナライザ OR30



## ハンマリング試験



ハンマリング時に作業者が確認すべき項目をソフトウェアが自動的に確認。作業効率の向上に貢献。

### ダブルハンマリング検知機能

加振時の時系列信号から、ダブルハンマリングが起きているどうかを自動的に判定。作業者がダブルハンマリングの有無を確認する手間を省く。

### コヒーレンス確認機能

固有振動数におけるコヒーレンス値を確認することにより十分に対象物に加振力が加わっているか？ノイズの影響がないかなどを自動的にソフトウェアが判定。作業者がハンマリングの結果の妥当性を確認する手間を省く。

### ハンマリングの結果を音で知らせる

ハンマリング結果が妥当かどうかを音で知らせる画面を見ることなくハンマリングの結果が妥当だったかどうかを確認可能。

## 加振器による伝達関数計測



OROS社のFFTアナライザは、信号出力用の発振器を標準で搭載。各種信号を発振可能。

- ・サイン信号
- ・ステップサイン信号
- ・スイープサイン信号
- ・チャープ信号
- ・マルチサイン信号
- ・ランダム信号(ホワイトノイズ、ピンクノイズ)
- ・バーストランダム

スイープサイン信号には以下の二つの機能が搭載されており、測定時間の短縮・高精度化を実現。

### <フィードバック制御>

加振レベルや応答レベルをフィードバック制御し、一定の値に制御。一定レベルの加振力で伝達関数を計測することにより、共振点での加振のしすぎや反共振点でのS/N比の低下を防止。

### <共振振動数を自動認識>

スイープ中に固有振動数を自動的に認識し、スイープ速度を自動調整。